

情報労連主催
囲碁・将棋大会

初段 碁
初段 碁

川西氏

2・3段 碁

宮本氏が初優勝

将棋総合は井上氏が全勝優勝

2月10日

情報労連香川県協議会主催の囲碁・将棋大会が2月10日、オークラホテル高松で開催され、囲碁20人、将棋8人が参加し、熱戦を展開しました。特徴的には、初段格で川西英樹氏(退職者・中讃)、2・3段で宮本敏彦氏(退職者・高松)が初優勝しました。川西氏は今回が初参加での快挙だっただけに、また宮本敏彦氏は万年初段格で、2・3段へ昇進から2年弱だっただけに喜びも一塩でした。

4段超は、優勝経験もある入賞常連の青木正年氏が、今回は頂点に立ちました。将棋は総合で総当たりの結果、ベテランの井上宏氏が、7戦全勝で優勝しました。試合は、参加者が各8人だった囲碁初段格と、2・3段は4人に分かれての予選リーグの後、決勝トーナメント、囲碁4段超と将棋は総当たり戦で進めました。成績上位者と決勝トーナメントの戦績は、裏面に掲載し

ていきますので、参照を……。囲碁・将棋大会は、毎年、1月に情報労連香川県協議会が主催、7月にはNTT労組退職者の会が主催して開催し、愛好者も心待ちにしていますが、昨年12月には、連合香川、東地帯連が囲碁・将棋大会を試行したため、2月開催になったもの。参加者は、次回の対戦として、7月の「退職者の会」の主催する大会を心待ちにしています。



囲碁初段格/初優勝の川西氏



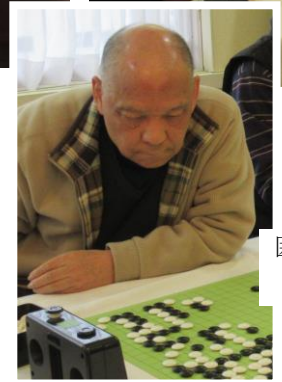
囲碁初段格の熱戦
谷沢(手前)、国方(奥・左)、山下(奥・右左)



囲碁2・3段/初優勝の宮本氏(左)



囲碁2・3段格の熱戦
中條(手前左)
山本(手前右)



囲碁4段超
優勝の青木氏



将棋の入賞者と参加者

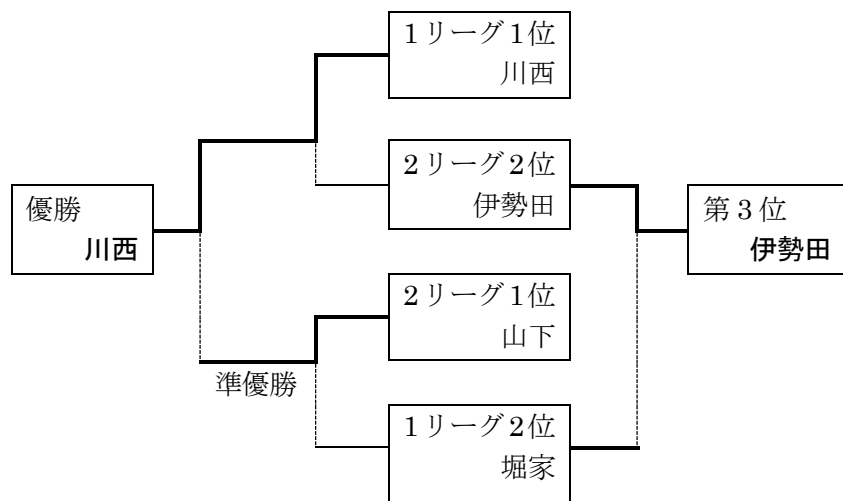


将棋の頂上決戦
梶原(左)と優勝の井上(右)

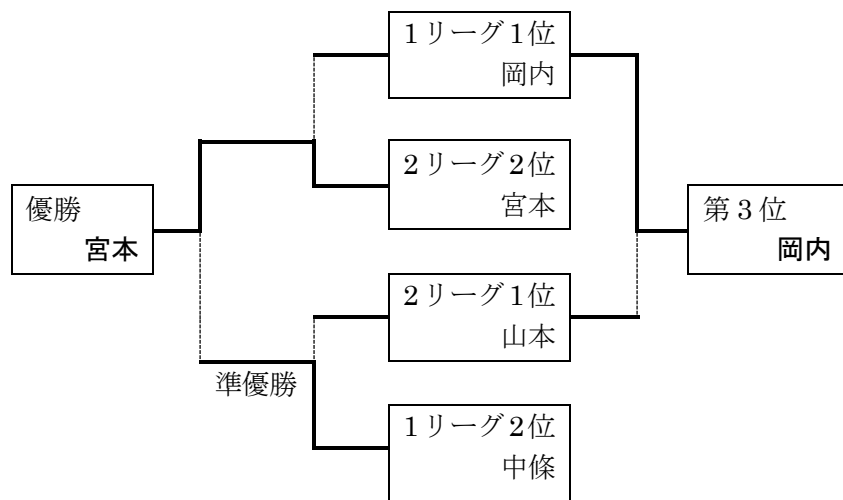


囲碁4段超の熱戦
豊島(手前・左)、村上(手前・右)
塩崎(奥)

囲碁・初段格決勝トーナメント、戦績



囲碁・2～3段決勝トーナメント、戦績



対戦結果と成績優秀者一覧

熱戦を展開した囲碁・将棋大会の成績上位者の一覧表と、決勝トーナメントの対戦結果を図示すると以下のとおりです。

摘要 項目	初段格 氏名(所属)	2・3段 氏名(所属)	4段超 氏名(所属)	将棋総合 氏名(所属)
優勝	川西 英樹 退職者・中讃	宮本 敏彦 退職者・高松	青木 正年 退職者・高松	井上 宏 NTT 香川
準優勝	山下 修平 退職者・中讃	中條 雅典 退職者・高松	村上 安正 退職者・高松	梶原 光輝 ドコモ四国
第3位	伊勢田 敏男 退職者・高松	岡内 義信 退職者・高松	豊島 博 退職者・高松	松浦 義夫 コミュニケーションズ

競技方法及び表彰について

1. 競技方法

- (1) ランク別の個人戦とし、同ランクの選手同士の対戦とします。
- (2) 試合はすべて対局時計を使用し、持ち時間 25 分の打ち切り制で、時間切れは負けとします。
- (3) 対戦方法およびルール等、詳細については各部の審判長を含めた事務局で判断することとします。

2. 表彰

- (1) 各ランク、グループの1位から3位までには商品をお渡しします。なお、参加賞は、参加者全員にお渡しします。
- (2) 表彰式は、各ランク別に終了次第、随時行います。

～以上～